

花巻東甲子園



岩手日日新聞社
一関市南新町 60
郵便番号 021-8686
編集局 0191 (26) 4204
©岩手日日新聞社



盛岡大附に逆転勝ち

速報



【花巻東―盛岡大附】花巻東六回、2死二塁、代打の9番菅原の適時打で二走佐藤千(左)が生還し2―2とする―県営球場

	1	2	3	4	5	6	7	8	9	計
花巻東	0	0	0	1	0	1	0	0	2	4
盛岡大附	0	2	0	0	0	0	1	0	0	3

第100回全国高校野球選手権記念岩手大会(県高野連など主催)は22日、盛岡市の県営球場で決勝が行われ、今春選抜大会8強で第1シードの花巻東が、3連覇を目指した盛岡大附を4―3で下し、夏は3年ぶり9度目、春夏連続の甲子園出場を決めた。

花巻東は二回に2点の先制を許したが、四回に8番佐藤千暁(3年)の右前適時打で1点差に追い上げると、六回には代打の菅原颯太主将(3年)の左翼フェンス直撃の適時打で同点とした。七回に勝ち越されたものの、九回に1死二、三塁から暴投で追い付くと、2死後に3番田中大樹(3年)の内野ゴロが敵

失を誘い逆転。その裏の盛岡大附の反撃を封じ、花巻東が参加66チーム(70校)の頂点に立ち、100回記念大会出場を勝ち取った。

花巻東は2017年秋、18年春の県大会を制しており、3季連続の県大会優勝となった。春夏連続の甲子園出場は、菊池雄星投手(現西武)を擁し春準優勝、夏4強だった09年以来となる。

全国大会は、8月5日に兵庫県西宮市の阪神甲子園球場で開幕する。100回の記念大会となるため例年より7校多い56校が出場する。組み合わせ抽選は同2日で、花巻東は選抜大会で果たせなかった日本一を目指す。

詳細は23日付紙面で

ご購入のお申し込みはお近くの「岩手日日」販売店、または
◆フリーダイヤル……………(0120)260945
岩手日日ホームページ・電子新聞 <https://www.iwanichi.co.jp>